

重点戦略Ⅲ 安心して豊かさが実感できる地域の創造

防災対策強化プログラム

■防災施設整備や公共施設等の耐震化の推進

【道路橋梁の耐震化】

大規模地震発生時の救急活動や緊急輸送を迅速かつ円滑に実施するため、緊急輸送道路上の橋梁の耐震化を図ります。特に、重要な路線上の橋梁については、重点的に耐震化を進めます。



生き生き指標

特に重要な緊急輸送道路上の橋梁の耐震化率

76.6% → 93.0%
(令和元年度末)

【道路防災対策】

落石・崩土等が多発する路線において、道路災害を未然に防止するため、落石防護柵や落石防護網等の整備を進め道路防災対策を推進するとともに、ITS（高度道路交通システム）や道路情報板を活用し、通行規制情報を迅速に提供するなど、道路利用者の安全確保に努めます。

防災施設整備の推進

山の斜面からの落石により通行規制となった道路 落石による道路災害を防ぐ落石防護柵



橋梁の耐震化

耐震対策がされていない橋脚



橋脚巻立による耐震対策



落橋防止装置による耐震対策



■土木施設の長寿命化対策の推進

【道路橋梁の長寿命化】

県が管理する橋梁は、今後、架設後50年を経過する橋梁が急増し、これらの維持管理及び更新に必要な費用の大幅な増大が懸念されます。このため、岡山県道路橋梁維持管理計画に基づき予防保全的な維持管理を行い、橋梁の長寿命化を図るとともに維持管理および更新に必要な費用の最小化と平準化を図ります。

【道路トンネルなど大型構造物の長寿命化】

多くの道路施設の老朽化が進行しており、全国的に今後の補修・更新費用の増大が懸念される中、県が管理する大型構造物がその機能を十分に発揮し続けるよう、計画的な調査・点検の実施とともに、補修・更新費用の平準化と施設の長寿命化を目的とした維持管理を行っています。

道路橋梁の長寿命化

事後保全的な補修事例

コンクリート床板のひびわれが重大で
抜け落ちが発生



コンクリート床板の打ち換え・増厚



予防保全的な補修事例

コンクリート床板のひびわれが軽微



炭素繊維の接着を行いひび割れの進展を抑制



事後保全から
予防保全への
転換

トンネルなどの大型構造物の定期点検

トンネル点検状況



歩道橋点検状況

